

保健講話

1月17日(木)、5~6時間目に活性化センターで保健講話を行いました。今年度は、ハーティー仙台代表の八幡悦子先生を講師に迎え、「大切にしたい性と命」と題して講話をいただきました。性感染症やDVなど、生と性に関わることを、分かりやすく熱く語っていただきました。



講師の八幡悦子先生

《生徒の感想》3年 山家 美穂

ビデオを観て、女の人が男の人から暴力を受けて、何も言えなくなっていて可哀想だと思いました。我慢しないで、ちゃんと誰かに相談できるようにしたいです。色々な事件が起こって、怖いなぁと思いました。彼と付き合うなら、気を付けて付き合いたいなぁと思います。マナーを守りたいです。

絶対にひとりで悩まないで、相談できるようにしたいです。大切なのは命です。命を大切にしたいです。無駄にしたくないです。今日は、八幡悦子先生の話聞いて良かったです。

スキー教室

恒例のスキー教室が、1月11日(金)、18日

(金)、24日(木)の3日間、七ヶ宿スキー場で行われました。



《生徒の作文》

1年 山家史織

私は人生初めてのスキーをしました。最初は板をはくのが大変でした。全然やれなくて、逃げてばかりでした。少しずつ練習していくと、身体も慣れてきました。遠藤先生の指導のもと、1日目では少し止まれるようになりました。何回も転んで体が痛くて大変でした。2日目は、少し体を慣らして、少し上に登って止まる練習をしました。やっぱり、1日目に練習をしていたので、2日目はスムーズに

できたので良かったです。午後からは、先生二人とリフトに乗りました。私は高いところが苦手なので怖かったです。降りる時に、ものすごい勢いで転び、リフトを2回止めてしまいました。すべる時は、ハの字で行きました。2〜3回すべると慣れてきて、楽しくなってきました。お昼の休憩の後、先生ともう一回すべりに行った時は、一人でできるようになっていたの、すごく嬉しかったです。あきらめないで頑張って、良かったです。

3年 高橋直道

最初のスキー教室は1月11日にありました。久しぶりのスキー教室だったので、少し不安もありましたが、すぐいつも通りに滑られるようになりました。それで初日は、3班で皆と一緒に滑りました。最初は肩慣らしということで、第一コースで滑りました。とても簡単でした。その次に第三コースで滑りました。こちら、久しぶりなので最初は不安でしたが、すぐに慣れました。第三コースの方が、やはり第一コースよりも楽しかったです。その後にご飯を食べて、休み時間を利用して、第三コースに滑りに行きました。とても面白かったです。

2日目は1月18日にありました。班は同じでしたが、担当の先生がインフルエンザでお休みだったので、二つの班と一緒に練習しました。そして、第二コースまで滑りに行きました。私は、第二コースにはトラウマがあり、最初は不安でしたが、いざ滑ってみると、普通に滑ることができて、良かったです。午後は雪が強くなり、とても怖かったです。すぐに止まりました。その後友達とレースをしたのですが、足を滑らせてしまい、前のめりに倒れました。しかも指からだったので、突き指をしてしまいました。とても痛かったです。もうこりごりです。その後、また滑りに行ったのですが、また雪が降ってきて、前が見えませんでした。とても怖かったです。

修学旅行(続)

前号で紹介した修学旅行の続編です。

1日目に訪れた広島についての、生徒の感想です。

2年 後藤 愛美

広島に着いてから、まずホテルに荷物を預けて、市電で原爆ドームに行き、平和祈念資料館と平和記念公園を見学しました。最初原爆ドームを見た時、すごく感じるものがありました。資料館を見ていく内に少しずつ言葉が出なくなって、今の自分がどれほど平和な日々を過ごしているか実感しました。平和記念公園では『原爆の子の像(禎子像)』を見ました。金子先生が言っていた監視カメラを探しましたが、残念ながら見つかりませんでした。原爆ドームを見た後で、歩いてお好み焼き村に向かいました。その途中、イルミネーションがあって、ふざけて『つけー!』と言ったら、その瞬間点灯したので驚きました。すごく綺麗でした。そのイルミネーションの所に、仙台のツリーがあって、何となく嬉しかったです。



原爆ドームの前で